

TAKARA
TOMY



「機動警察パトレイバー」35周年
×
「ゾイド」40周年

W周年を記念してコラボキービジュアルをはじめ、本商品「ハンターウルフ 警視庁仕様」や描き下ろし新レイバーを製作。これらのデザインは、天神英貴氏が手掛ける。また、ヘッドギアのメカニックデザイナーである出渕裕氏が監修、脚本家である伊藤和典氏が世界観設定の製作に携わる。

PATLABOR
35TH
ANNIVERSARY



METROPOLITAN POLICE FORCE VER.
HUNTER WOLF

ハンターウルフ 警視庁仕様

・組み立てマニュアル・



たい しょう ねん ねい さい い じょう
対象年齢15才以上

©HEADGEAR ©TOMY

HUNTERWOLF

STORY

ハンターウルフ 警視庁仕様



OSバイザー

目を覆うように取り付けることでソイドの抑制・制御することが可能なバイザー。特車二課はこのバイザーの開発によりハンターウルフの無人化に成功した。

コンьюサー

特殊音波を発生させ、対象を混乱させることができる喉奥の器官

全長:8.9m
全高:4.4m
体重:41.7t
最大スピード:260km/h

レゾカウル

空気圧を反射し、推進力やシールトとして機能するアーマー

エアロテイル

空気の流れを読み取りバランス制御が可能な尻尾

ソニックブースター

大型衝撃波発生装置。衝撃波を推進力に変えることで高速移動を可能にする。

ハウリングガン

胸に配置された小型衝撃波砲

レゾナフリル

ハウリングガンをカバーし衝撃波を增幅させることができアーマー

バトランプ

イングラムと共闘するソイドとして、新規装備されたバトランプ。レゾカウルを展開することで誘導にも使用する。

発端

伊豆諸島、新島(いにじま)と利島(としま)の間に位置する周囲約3.5キロの小島一ヶ渡根島(うねじま)は明治後期に無人化島になった。この島にある素還神(そいじん)神社は祭神不明、遺當年数不祥の謎の多い神社である。2023年、その神社に調査が入る。その結果、朽ち果てた社殿の地下から謎の球体(スフィア)が発見された。そのスフィアは見た目よりも確かに質量が大きく、内部ではなんらかの反応が行われていることが確認された。それはもはや宗教・歴史学の範疇に収まるものではなく、スフィアは物理科学の研究機関へと委託されることになる。その移譲の日、スフィアは激烈な反応を示し周囲にある観測機器をすべて使用不能にする。



邂逅

それからほどなく一鶴渡根島にひとつのボッドが落下する。それは惑星ZIから送られた、スフィア(ソイドコア)をソイドたらしめる素体のバーツ群を内包したものだった。かくして、スフィアはソイドになる。さらに、ボッドと共に何体かのソイドも日本・東京に飛来。そして、人とソイドとの緩やかな共生が始まる。



ソイド特区

当初、ソイドの扱いに関しては東京都と国との間で網引きがあった。国はソイドを自衛隊の管轄下におきながら、都は発見された場所をそもそも東京都新島村だったこともあって、ソイドを警視庁が管理することを主張した。この頃には、ソイドにも知性があること、ヒトに対して敵意がないことなどが周知され、結局、都はソイドの兵器転用反対の世論を味方に、その監督権をもぎ取ることになる。その結果、奥多摩町にソイド特別地区が誕生。比較的近くに警視庁警備部特科車両二課奥多摩分室があったこともあり、周辺住民とソイドとの安全確保の任は、警備部特科車両二課にまかせられることになる。さらにレイバーとソイドとの相性が良かったことから、レイバーをつかったソイドの訓練が積極的におこなわれるようになり、将来的なレイバーとソイドとの連携が計画され、ソイドは後に自衛隊にも配属されることになる。



203X年

ヒトとソイドとの共生は安定期を迎える。一方では軍用イルカが存在するように、ソイドの軍用化を研究し、世界の紛争地帯へと密輸する組織も存在した。これはそうした組織ヒトとレイバーそしてソイドとの戦いの物語である。

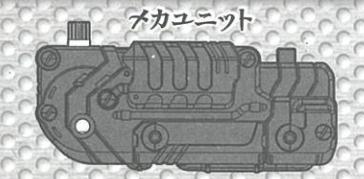
SPEC

惑星ZIをルーツに持つオオカミ種の中型ソイド。地球上に不時着したソイドコアから復元されたのち、警備部特科車両二課に置かれ、新型レイバー「イングラムMK-III」との共闘訓練を開始。

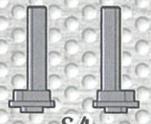
「警視庁仕様」と名付けられたハンターウルフは無人機として運用され、頭部に取り付けられたOSバイザーにより、指揮車からの指示で機動する。後に、背中のレゾカウルと呼ばれるアーマーにバトランプが装備される。機体性能としては軽量で脚力が強く、最高走行スピードは260km/hを誇ると言われる。

胸に備えたハウリングガンによる衝撃波で牽制攻撃をおこない、爪や牙で攻撃する。
遠吠えのごとく喉奥のコンьюサーから発射される超音波は対象を一度に混乱させることが出来る。
研究者によると、有人機として運用することで、秘めた力を発揮するとされている。

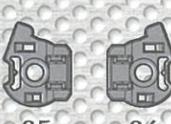
ハンターウルフ 警視庁仕様 パーツ見取り図



S1 S2



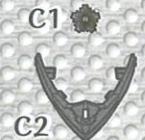
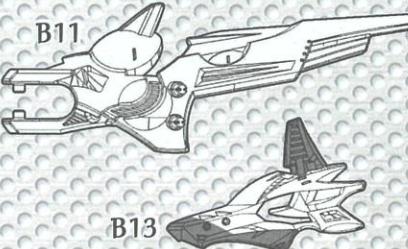
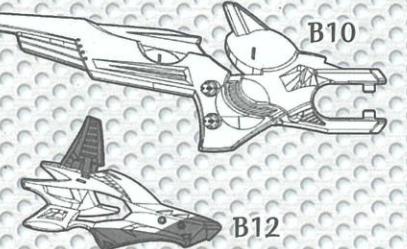
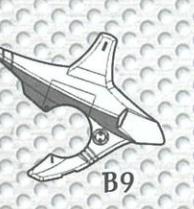
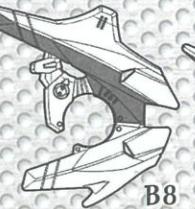
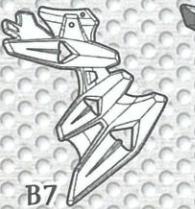
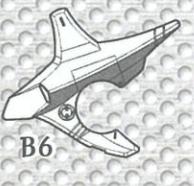
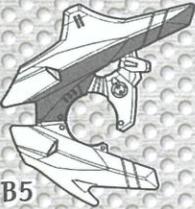
Zキャップ×16



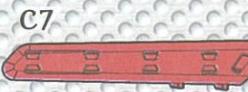
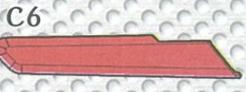
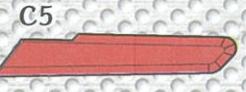
S7 S8



B3



C3



A1

A2

A3

A4

A6

A5

A7

A8

A9

前脚:A10

後ろ脚:A12

A15

A17

前足:A11

後ろ足:A13

A16

A18

前脚:A20

後ろ脚:A22

前足:A21

後ろ足:A23

A14

A19

A24

B10

B11

B12

B13

この度は、タカラトミー「ハンターウルフ警視庁仕様」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
ご使用の前に、この組み立てマニュアルをよくお読みください。また、読み終わった後は必ず保管しておいてください。

⚠ 注意 (ちゅうい)

●この商品は対象年齢15才以上です。小さなお子様には絶対に与えないでください。●小さな部品があります。誤って飲み込むなど思わぬ事故の危険がありますので小さなお子様には絶対に与えないでください。●尖っている部品があります。取り扱いには十分注意してください。●付属の武器で人をつつく、たたく等の乱暴な遊びをしないでください。●関節などに指をはさまないようご注意ください。●ぶつけたり、振り回すなどの乱暴な遊びをしないでください。●可動部のスキマには指などを入れないでください。はさまれてケガをする恐れがあります。●プラスチック袋などを頭から被ったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。●思わぬ事故の恐れがありますので、ご使用後は3才未満のお子様の手の届かない所に保管してください。●Zキャップなどは絶対に耳や鼻などに入れないでください。

（使用上の注意）

- ご使用の前に「組み立てマニュアル」をよくお読みください。また読み終わったら必ず保管しておいてください。
- 電池を誤使用すると発熱・破裂・液漏れの恐れがあります。下記に注意してください。
- ・+（プラス・マイナス）を正しくセットしてください。
- ・遊んだ後は必ずスイッチを切り、電池をはずしてください。
- ・ショートさせたり、充電、分解、加熱、火の中に入れないとください。
- ・万一、電池からもれた液が目に入ったときは、すぐに大量の水で洗い、医師に相談してください。皮膚や服に付いたときは水で洗ってください。
- ・廃棄するときは、自治体の廃棄物処理の指示に従ってください。
- 取り付け部を無理に曲げたり、引っ張ったりしないでください。

※写真やイラストは実際の商品とは異なる場合があります。

株式会社 タカラトミー

〒124-8511 東京都葛飾区立石 7-9-10

タカラトミーでは「子どもたちに安全で楽しいおもちゃと夢を」を第一に考えております。そのため、常に製品に対し研究、改良を行っており、お買い上げ時期によって同一製品の中にも多少異なるものや、パッケージの写真やイラストなど異なる場合がございますがご了承ください。製品につきましては、万全の注意をはらって製造に当たっておりますが、万一お気付きの点がございましたら下記までご連絡ください。

タカラトミーグループ お客様相談室 おかげ間違えのないようご注意ください

製品の修理などについては下記お客様相談室までお問い合わせください

0570-041031

電話受付時間 10~17時
月曜日~金曜日（土日・祝日を除く）

タカラトミーサポート 検索



本製品のお客様サポートは日本国内でのご購入かつ日本国内からのお問い合わせに限ります。

(Customer service is only available in case this product purchased in Japan and inquired from Japan domestic.)

●たのしいタカラトミーの情報はインターネットで www.takaratomy.co.jp

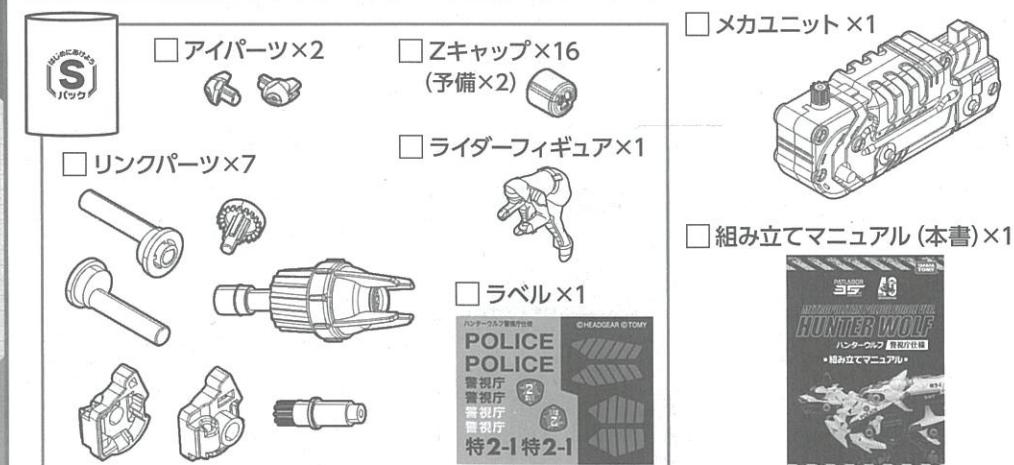
© HEADGEAR © TOMY

ラベルの貼り方



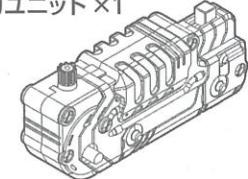
写真を参考に
自由にお貼りください。

1 入っているものを確認してください。



チェックを入れてなくさないこと。

□ メカユニット ×1



□ 組み立てマニュアル (本書) ×1



2 パーツ見取り図と照らし合わせながらゾイドを組み立ててください。

アイコンについて

このマークがついている手順は特に注意して組み立ててください。

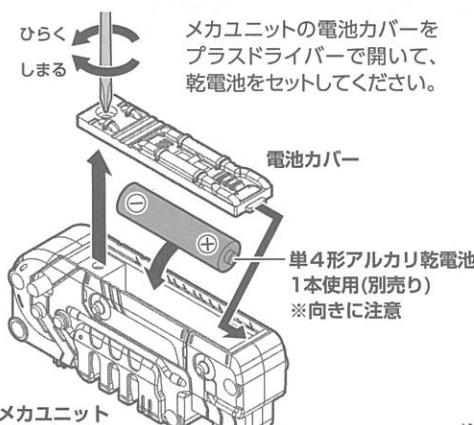
反対側
も同じ

このマークがついている手順は反対側も同じように組み立ててください。

3 とがったパーツや外装パーツに気を付けて、ケガをしないようにしてください。

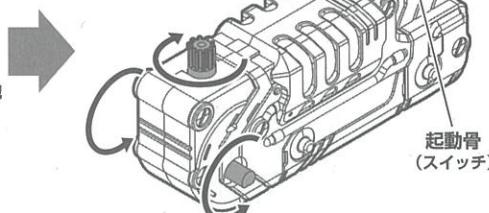
4 メカユニットの確認

組み立てる前に確認してください。



起動骨（スイッチ）をONにして、図のように動き出すか確認してください。

OFF
ON



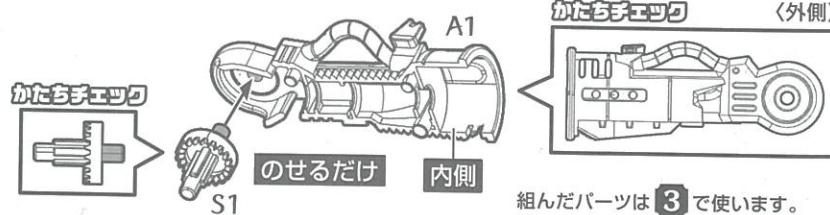
※遊び終わった後は電池を外して保管してください。

動かない時は…

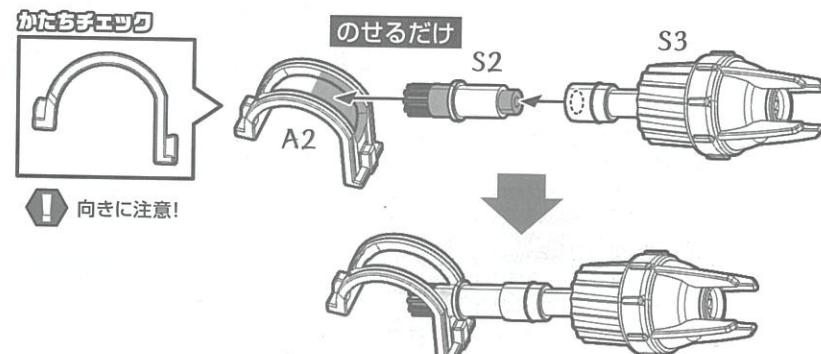
- ・電池が正しくセットされているか確認してください。
- ・どうしても動かない場合は3ページに記載のお客様相談室にご連絡ください。

A袋を開けて組み立てスタート

1



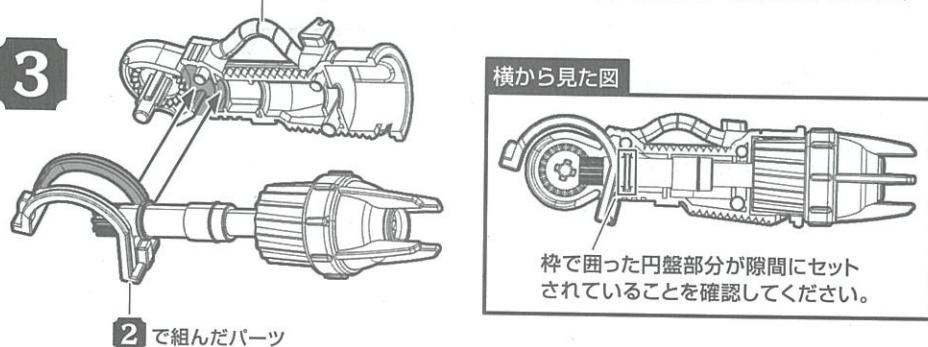
2



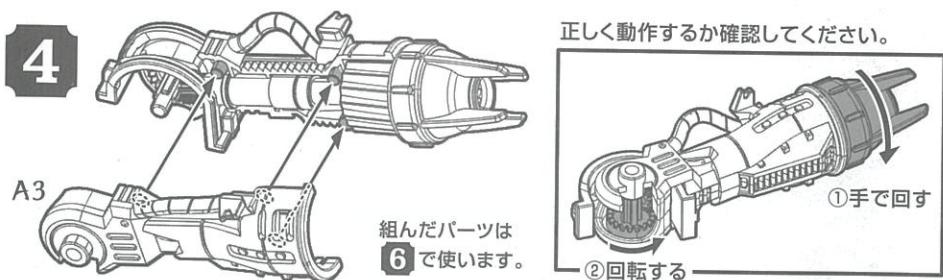
1 で組んだパーツ

固定できません。
図の状態を手で保持してください。

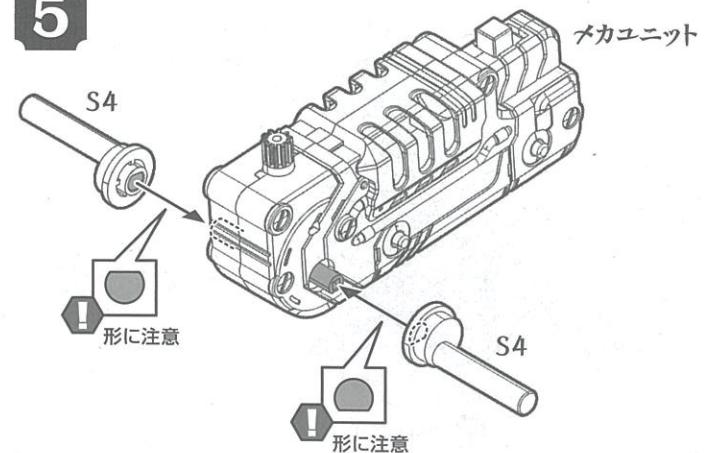
3



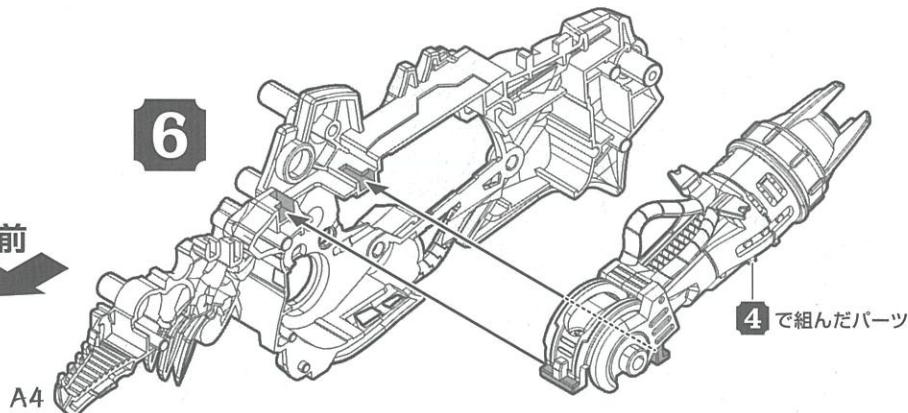
4

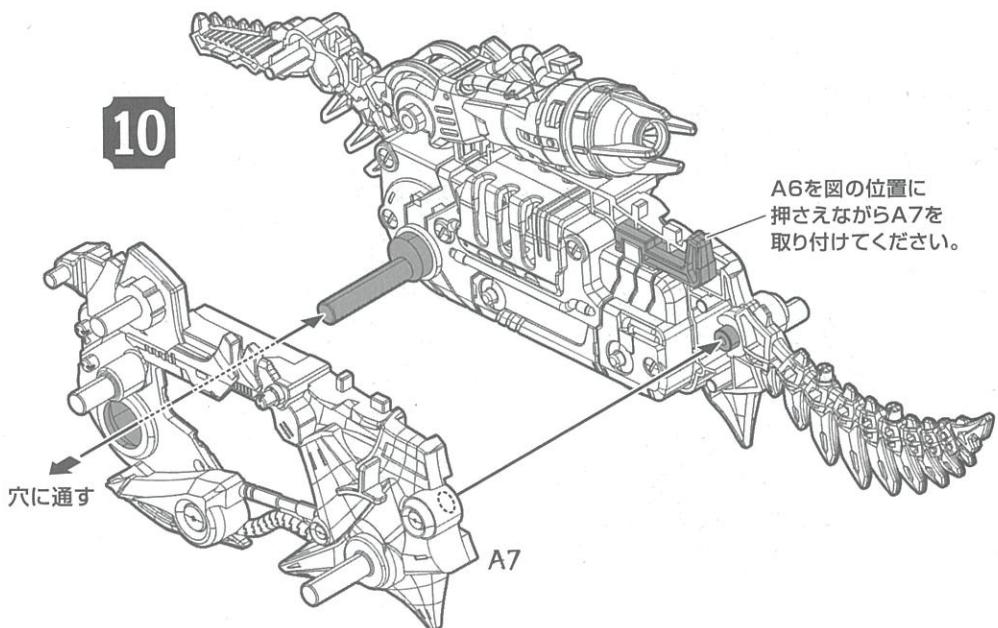
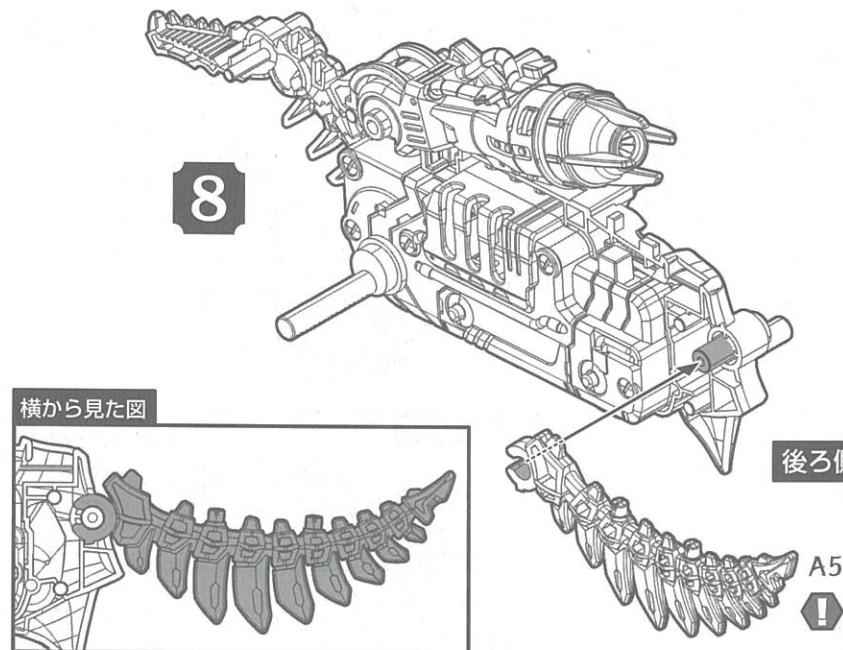
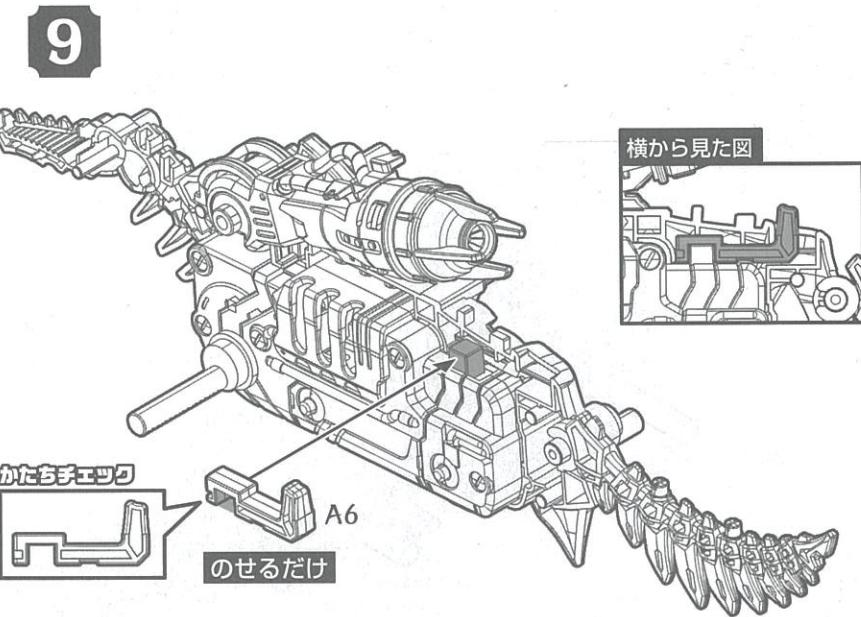
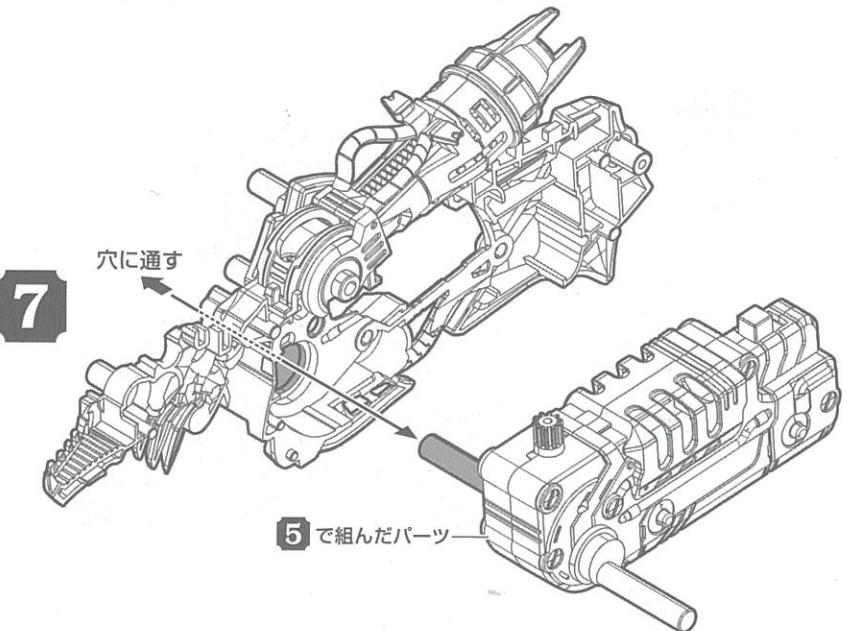


5



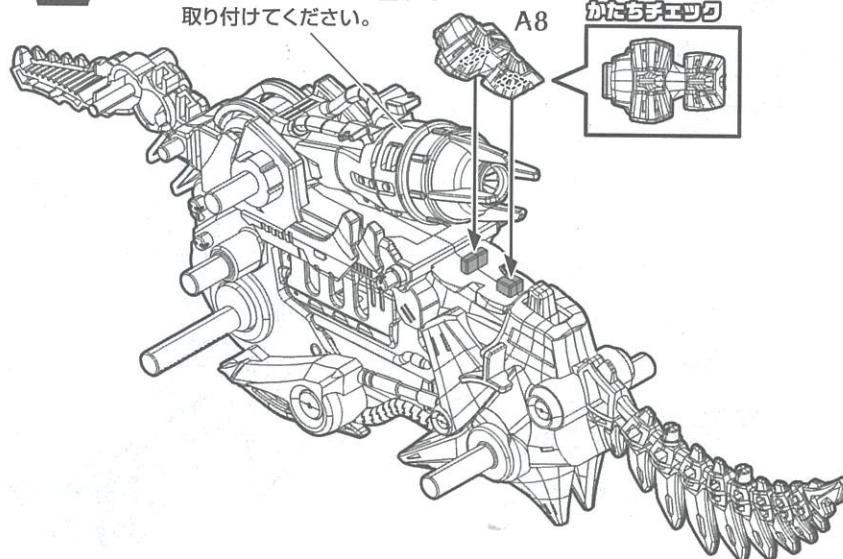
6





11

A8が取り付けにくい場合は
ソニックブースターを上げて
取り付けてください。

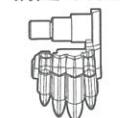


前脚:A10

かたち
チェック

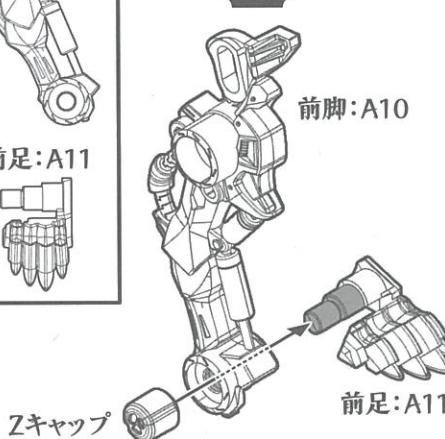


前足:A11



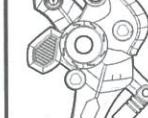
13

前脚:A10



後ろ脚:A12

かたち
チェック



14

後ろ脚:A12

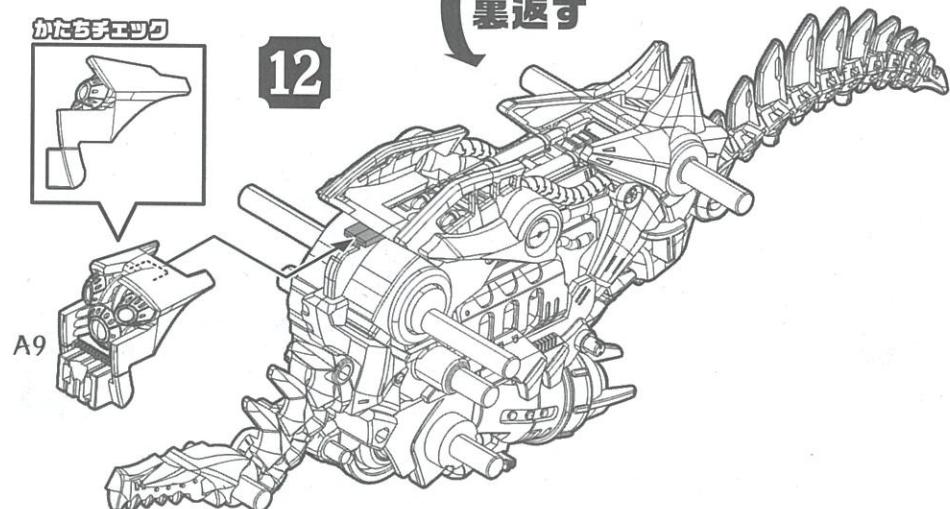
かたち
チェック



かたちチェック

12

C裏返す



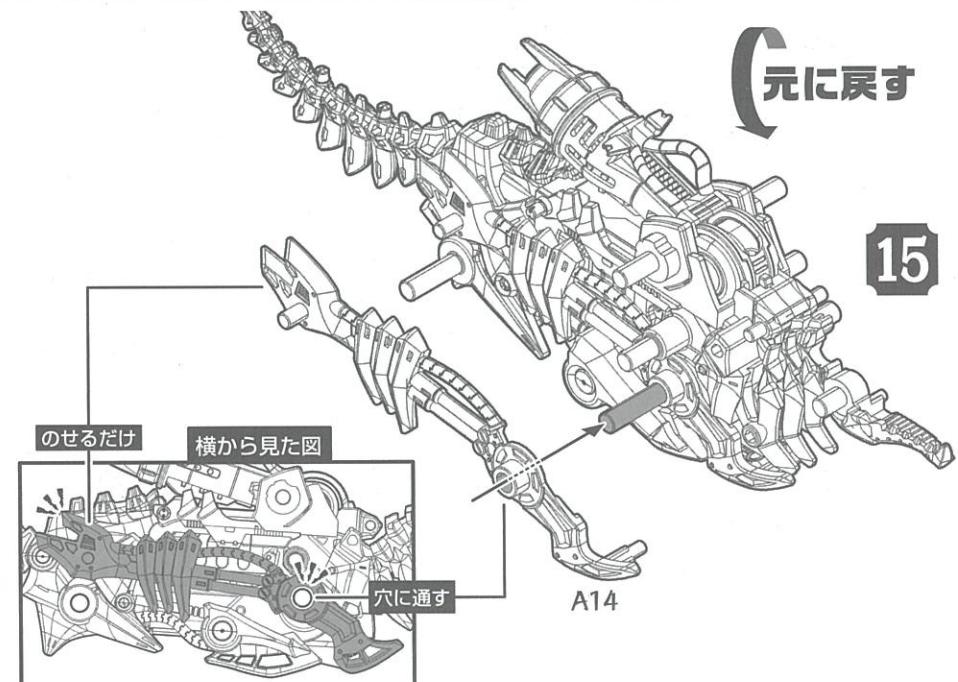
のせるだけ

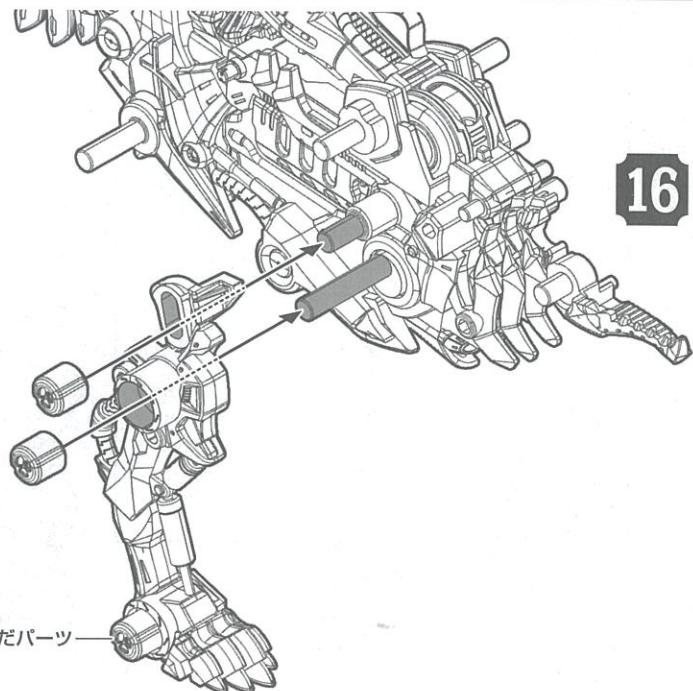
横から見た図

穴に通す

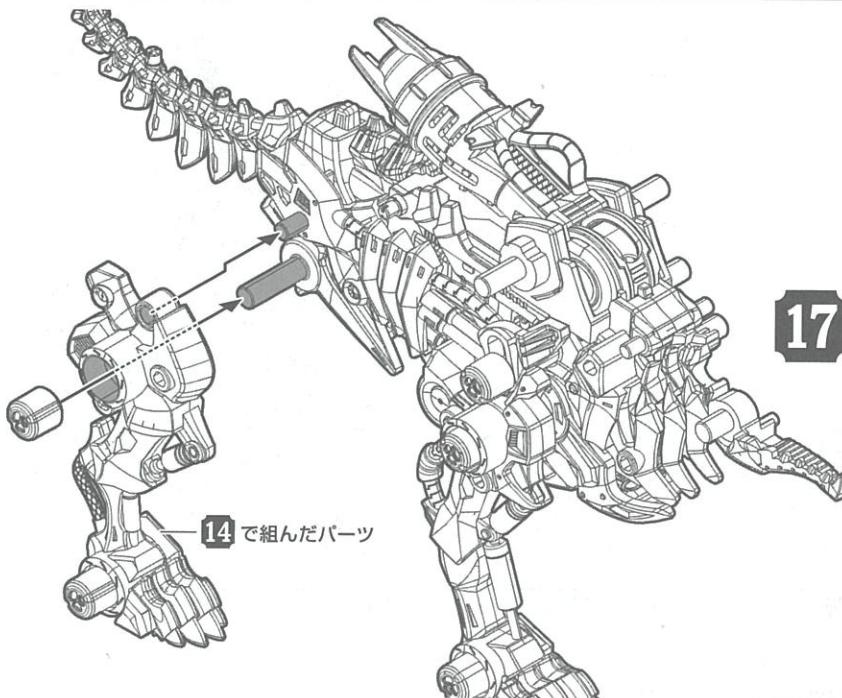
C元に戻す

15

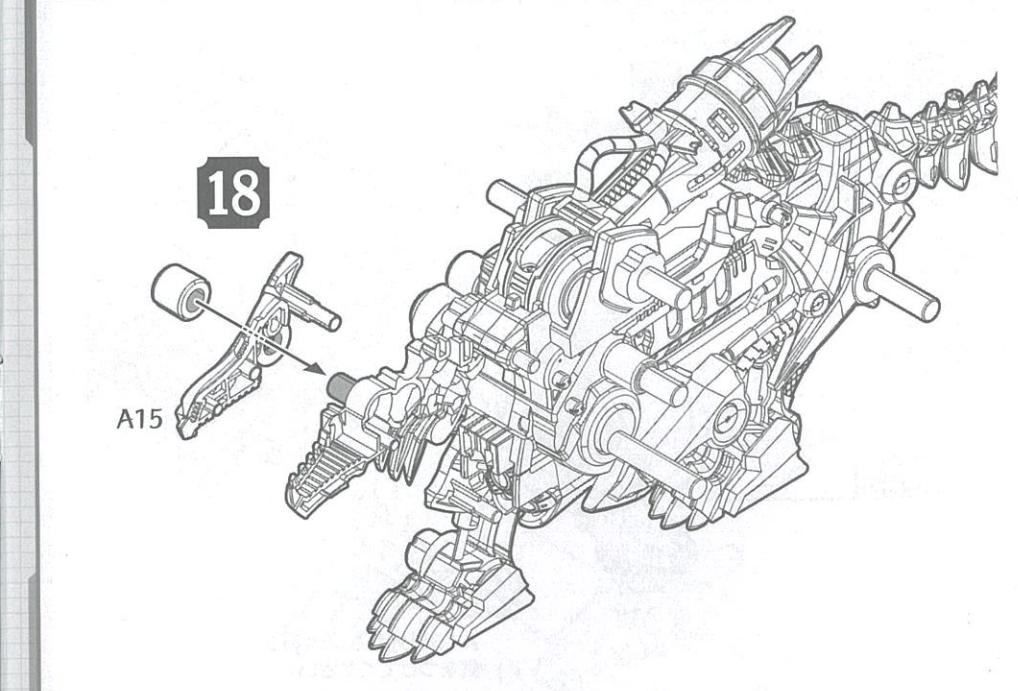




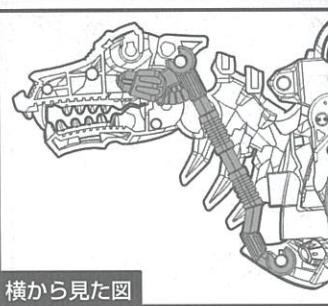
13で組んだパーツ



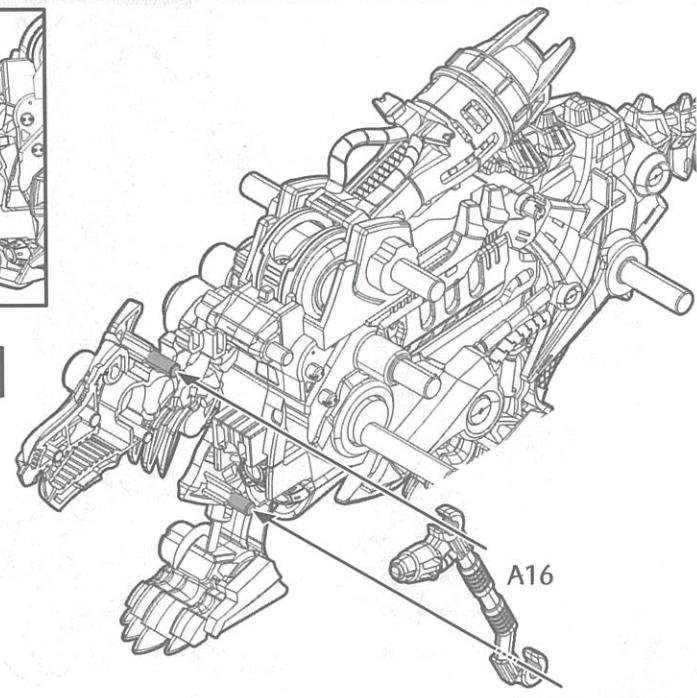
14で組んだパーツ

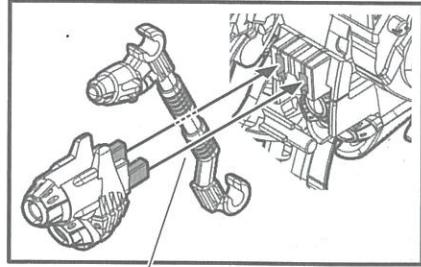


A15



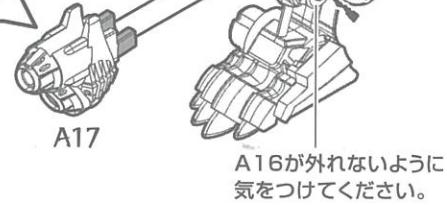
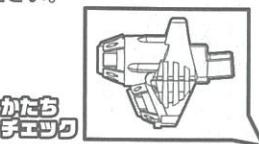
19





20

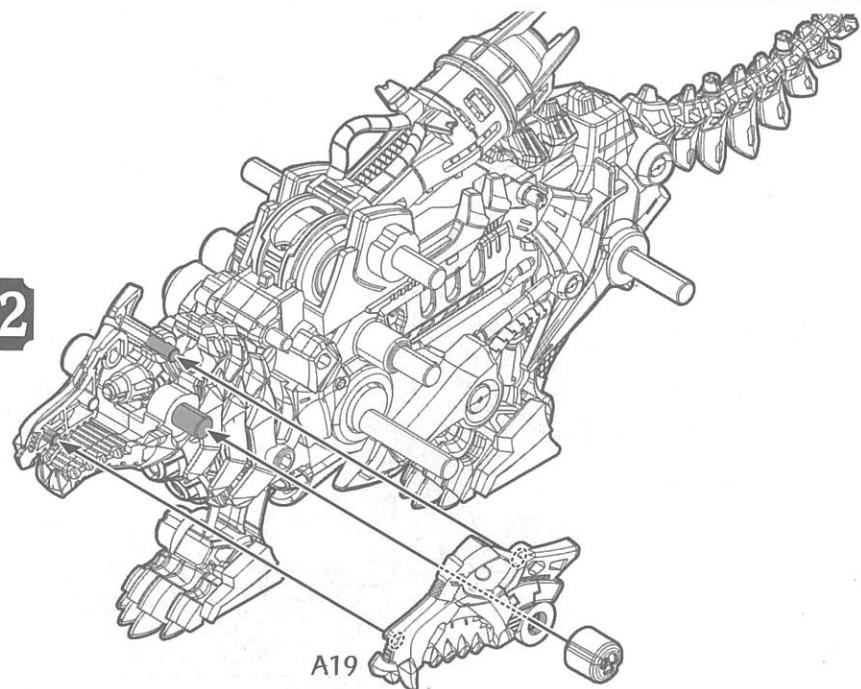
A16を間に挟み
込むように取り
付けてください。



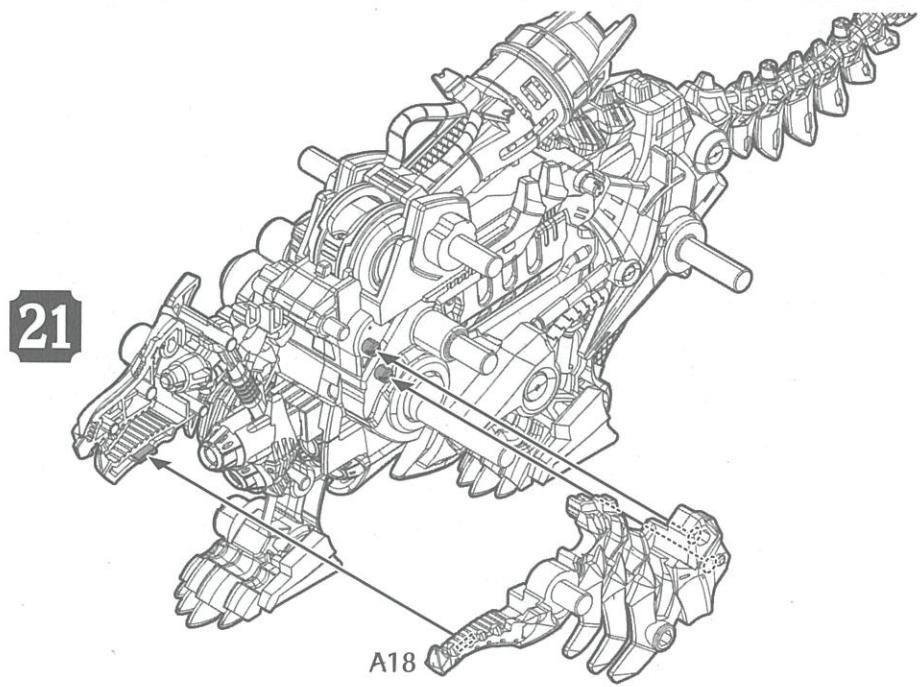
A16が外れないように
気をつけてください。

A17

22



A19



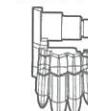
A18

21

前脚:A20
かたち
チェック



前足:A21



23



前足:A21

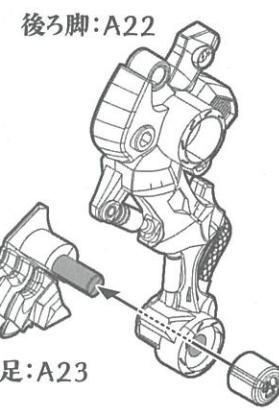
後ろ脚:A22



後ろ足:A23

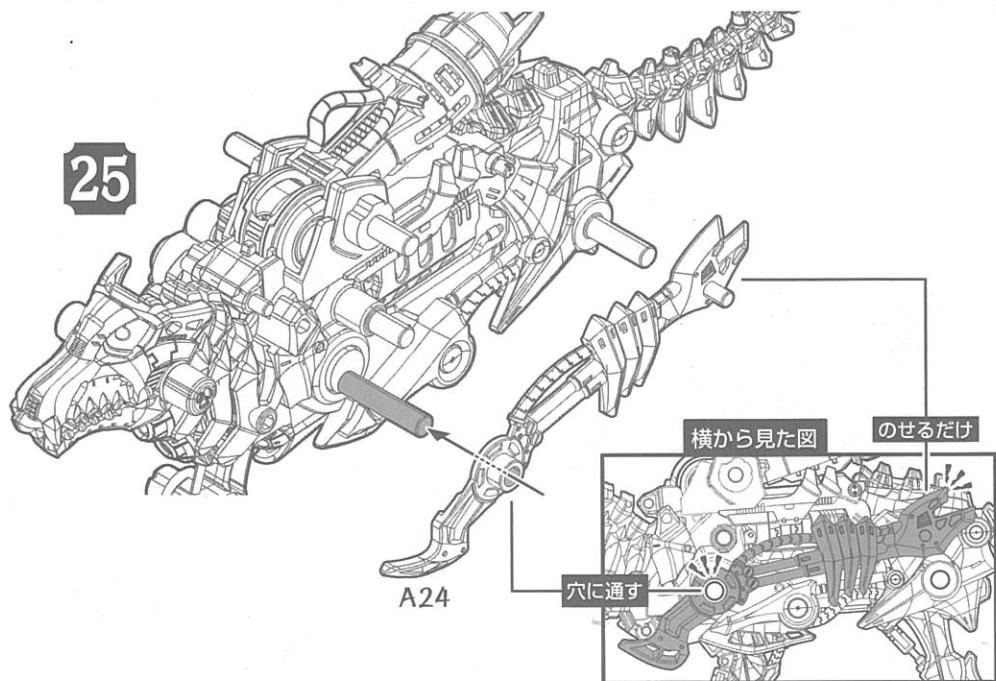


24

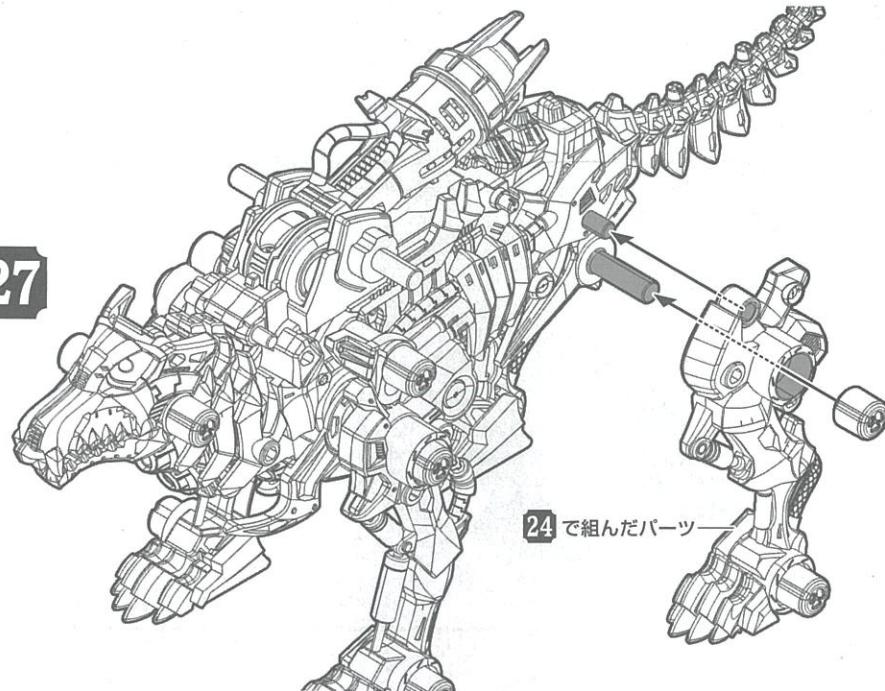


後ろ足:A23

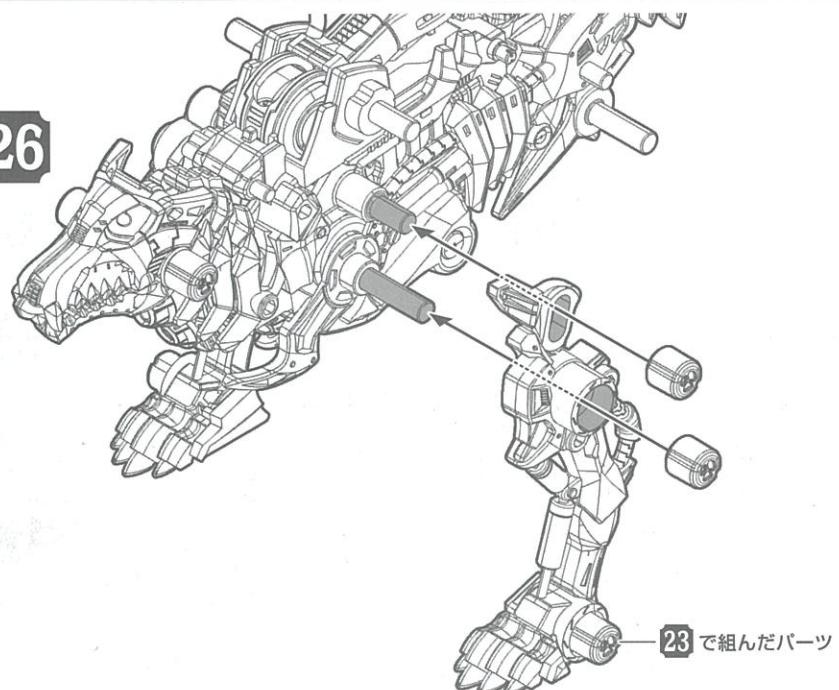
25



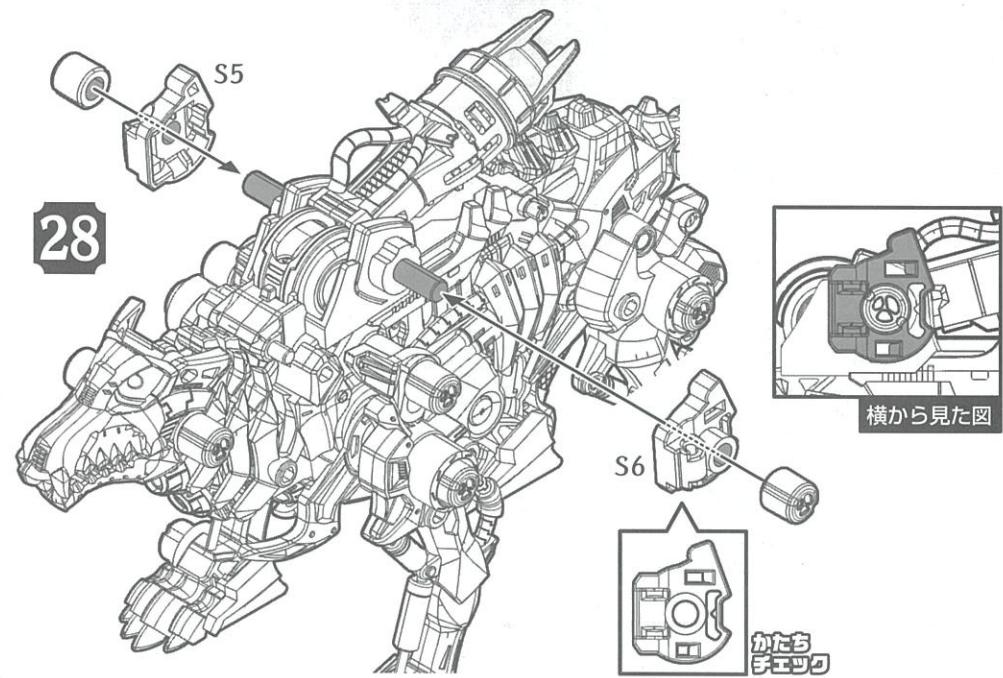
27



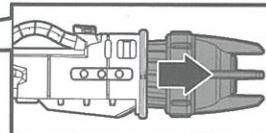
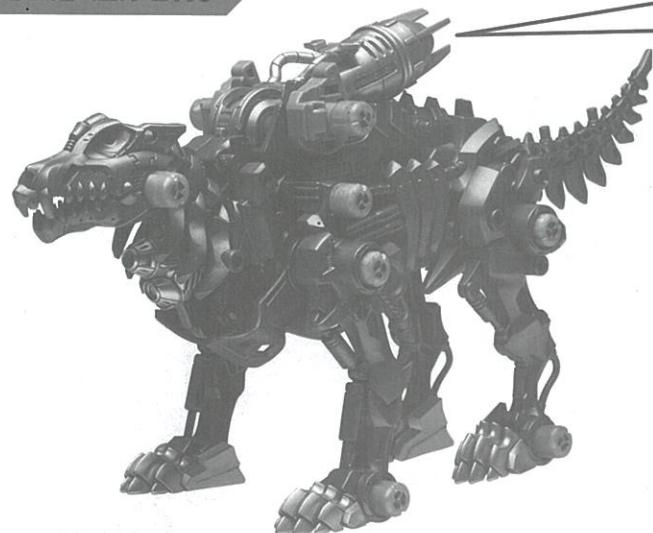
26



28



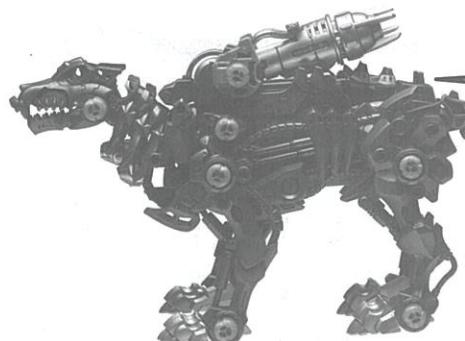
骨格形態完成



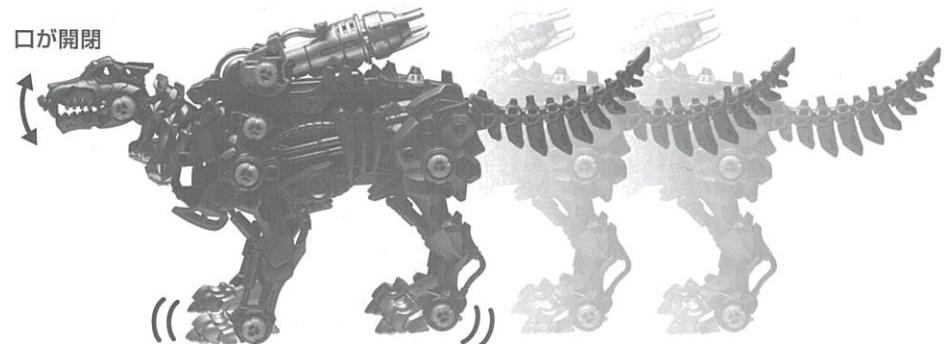
ソニックブースターを
引き出しておく。

動作確認

組み立てたゾイドを起動!



起動骨(スイッチ)をONに
すると動き出す!

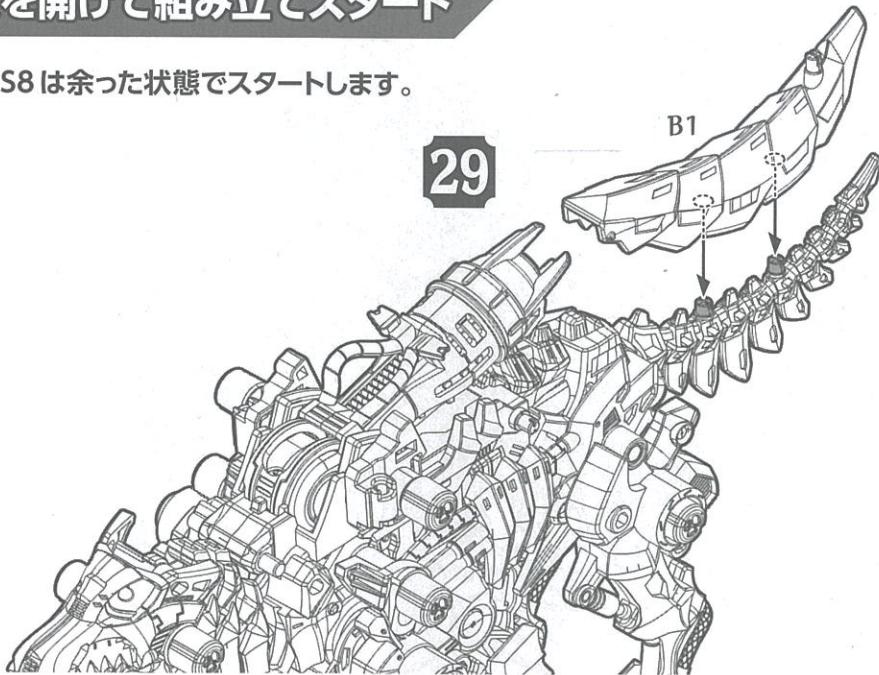


※動かない時は組み立てを見直してください。

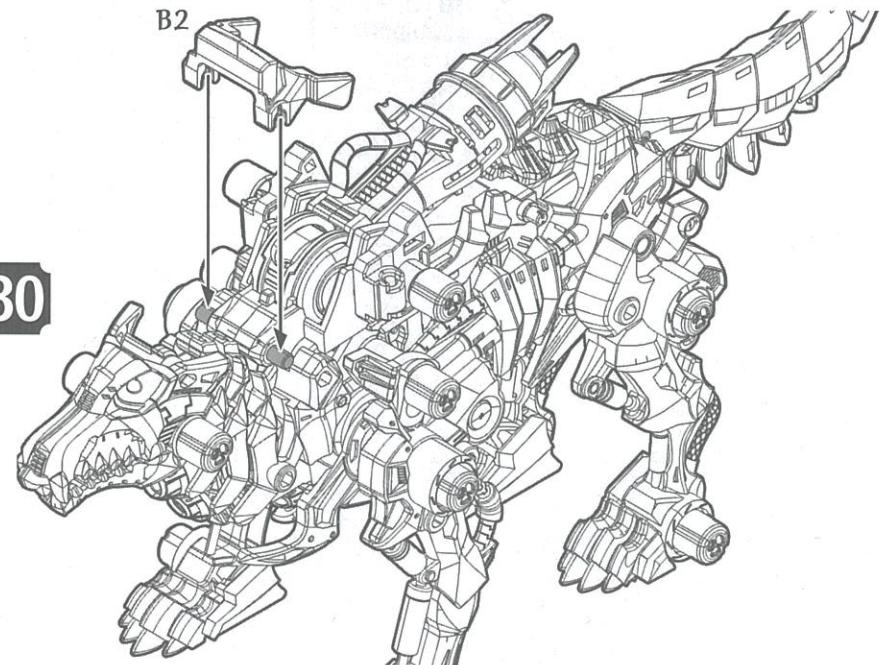
B袋を開けて組み立てスタート

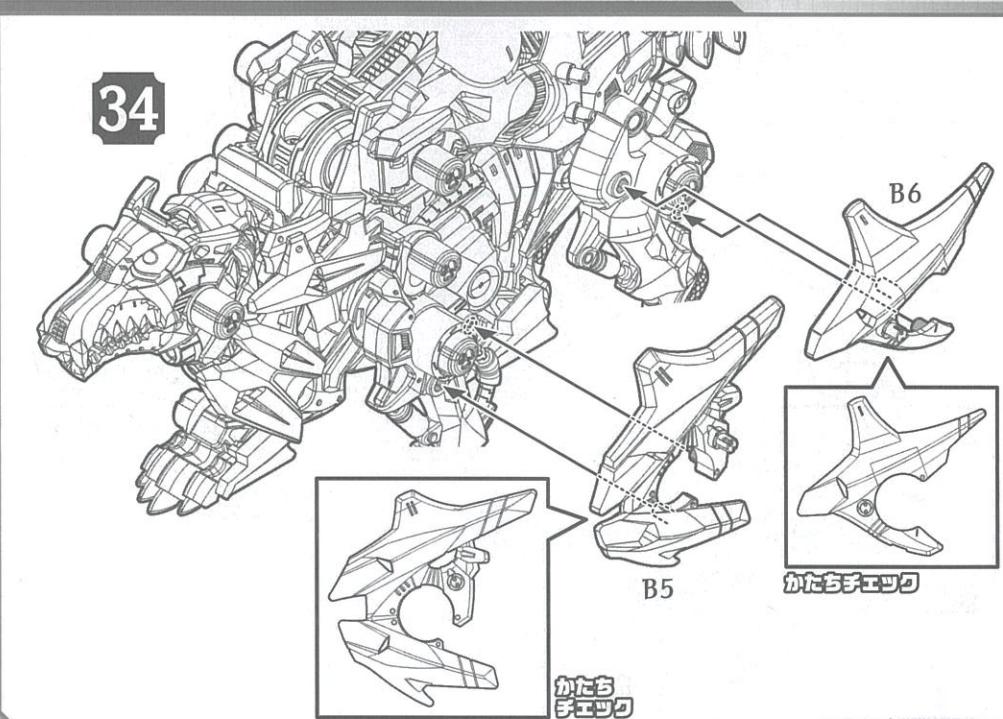
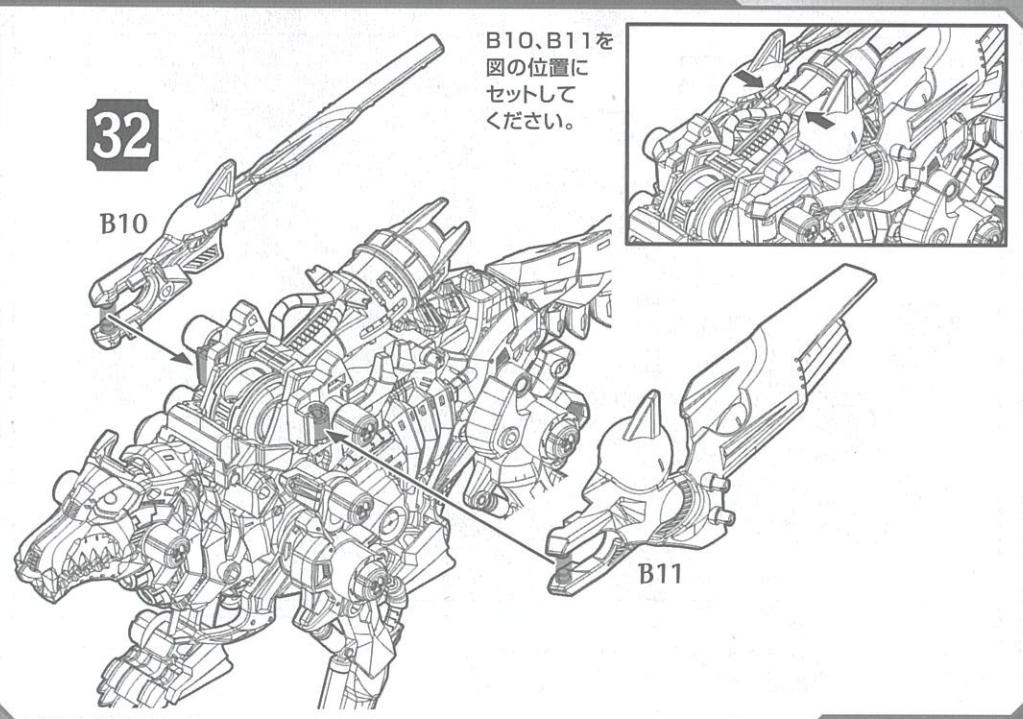
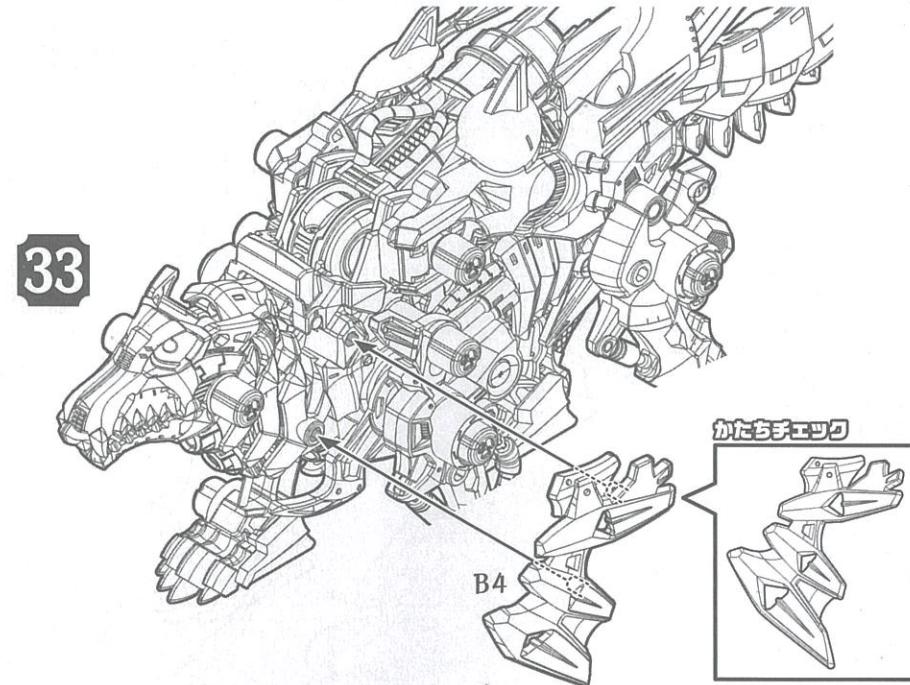
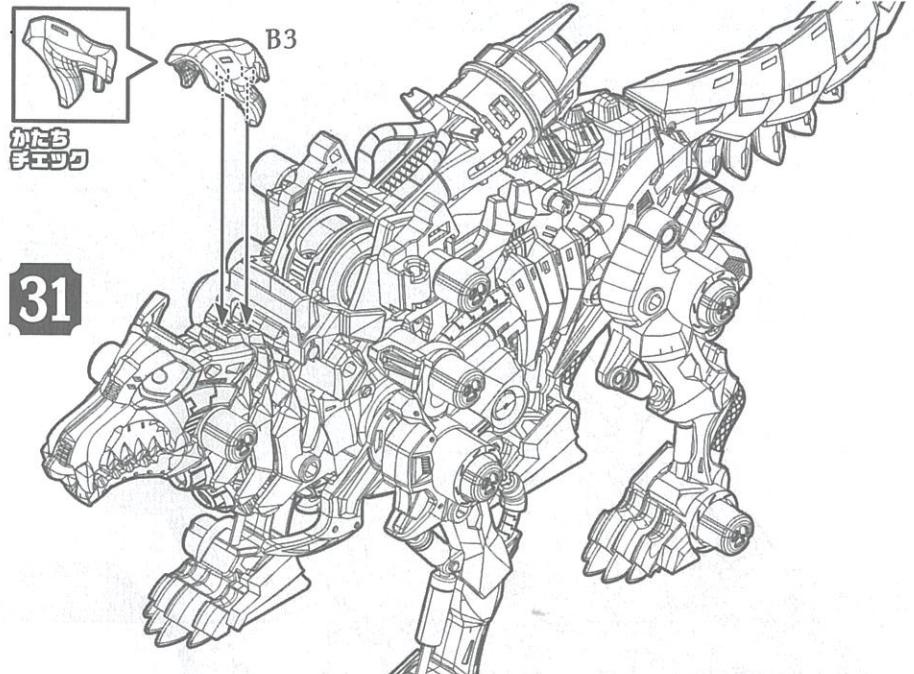
S7、S8は余った状態でスタートします。

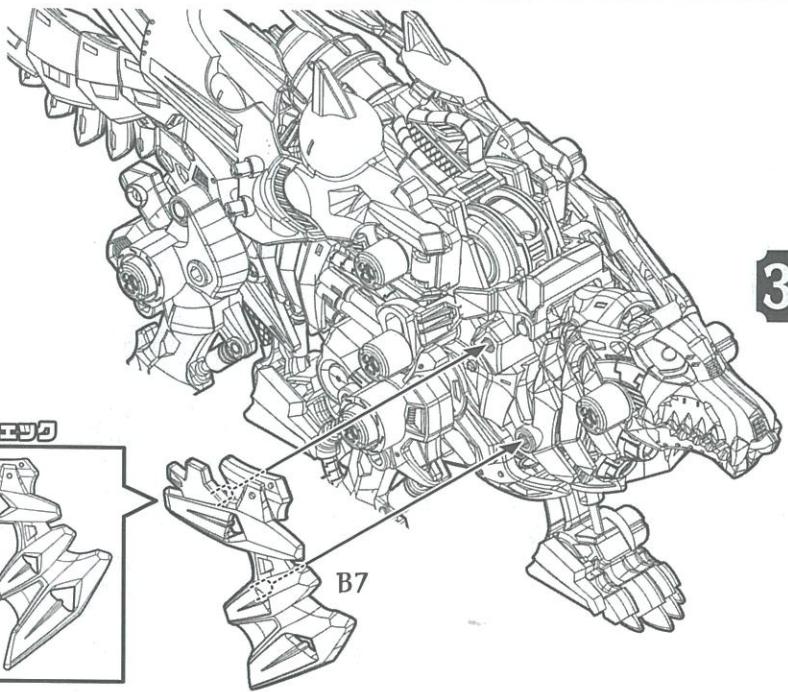
29



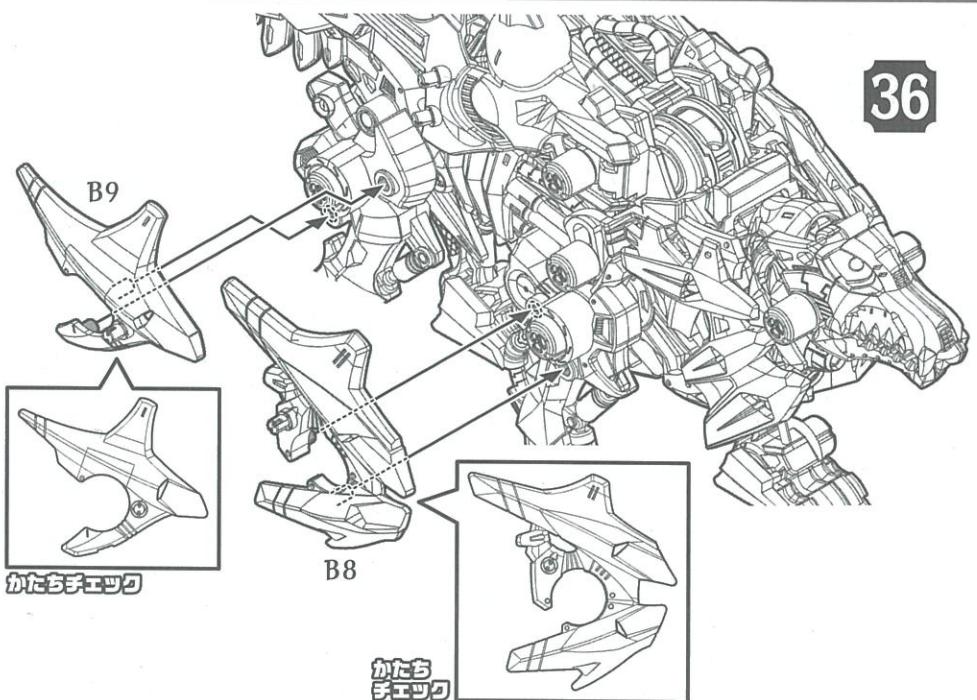
30



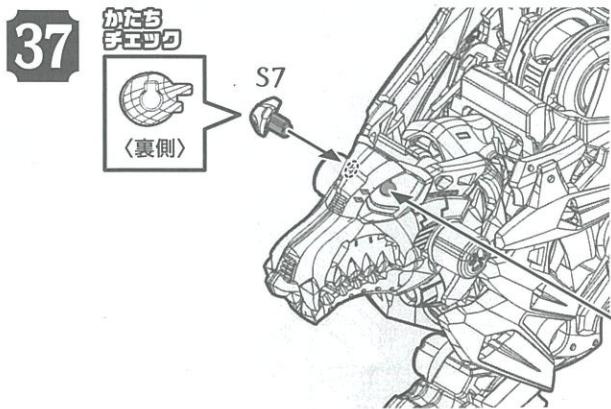




35



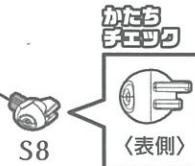
36



37



S7



S8

38

B12

B13

B14

B15

B16

B17

B18

B19

B20

OSバイザーの組み立て

39

C1



C2

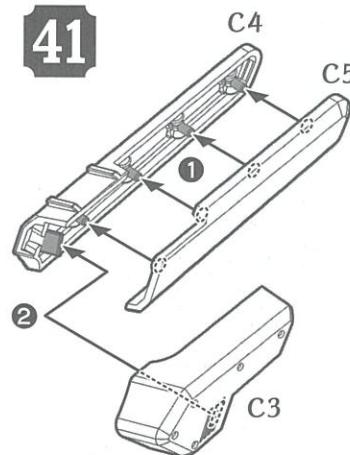
40



39で組んだパーツ

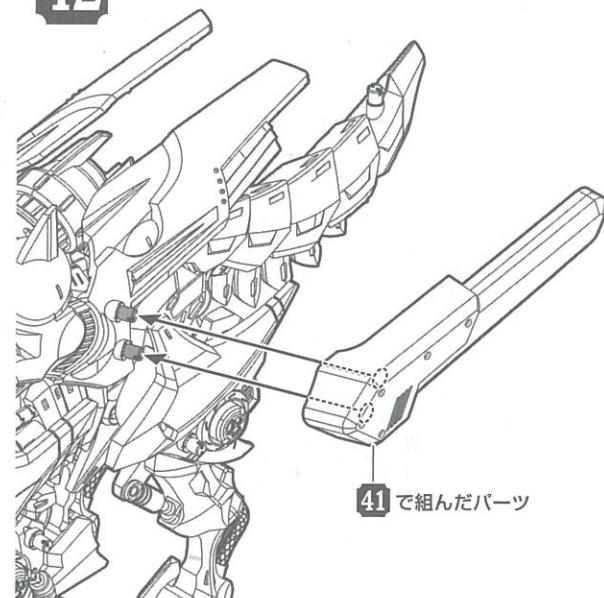
バトランプの組み立て

41

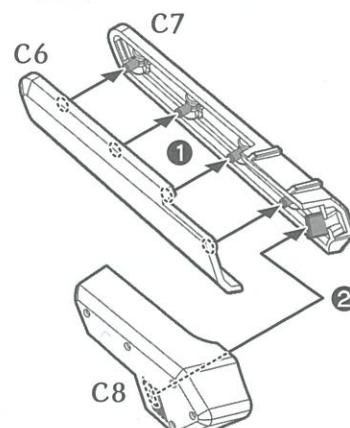


*①・②の順番で組み立ててください。

42

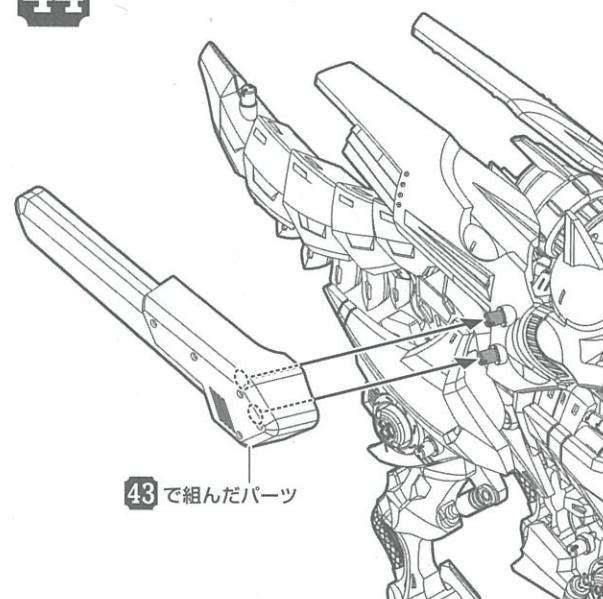


43



*①・②の順番で組み立ててください。

44



完全形態完成 組み立てたゾイドを起動せよ!



ライダーフィギュアの乗せ方
ライダーフィギュアの脚の突起とミゾを合わせよう。



起動の仕方
起動骨(スイッチ)をONにして起動させよう!

モードチェンジ



①ソニックブースターを押し込む。
②レゾカウルを図の位置まで上げる。

〈衝撃波発射形態〉

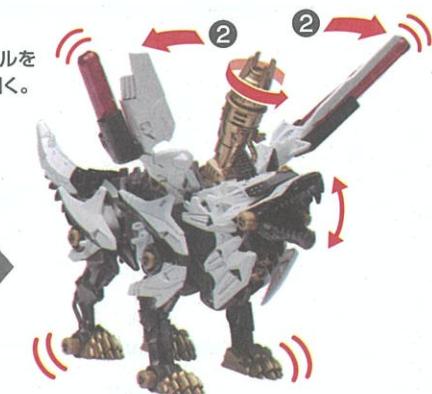


①レゾカウルを外側に開く。



起動するとソニックブースターが回転し、口を開閉させながら歩行!

①レゾカウルとソニックブースターを図の位置まで上げる。



起動するとソニックブースターが回転し、レゾカウルが上下し、口を開閉させながら歩行!

*動作中に頭を押さえる等、無理な力を加えるとA16パーツが外れることがあります。外れた場合は再度組み立ててください。
*動作中にZキャップが緩んで外れることがあります。Zキャップが緩んだ場合は再度差し込んでください。